

〔文芸・随筆 ご担当者さま〕

ツバメ出版流通取扱

2月下旬刊行予定 コウゲイシャ 虹霓社 新刊のご案内

荻原 魚雷 編

にい いたる
新居 格 著

わたしは、この世に散歩しに
生まれて来たのかも知れない。

新居格 随筆集 - 散歩者の言葉

戦後初の杉並区長として知られる新居格
随筆家としての名文を荻原魚雷が厳選

戦後初の杉並区長として知られる新居格（にい いたる）。著作リストが作れないほど多くの随筆や評論、批評を遺したものの、代表作と呼ばれるような作品もなく、『杉並区長日記』（弊社刊）と翻訳書（パール・バック『大地』等）を除いて新刊で読める本はない。アナキストを自称し、議論を嫌い、知識人や文化人と呼ばれることを恥じ、戦時中も市井の人々や日々の生活を大切に生きた新居。そんな新居と同じく、散歩と読書をこよなく愛する高円寺の文筆家・荻原魚雷が、時に弱音や愚痴をこぼす彼の随筆を厳選、今の時代に蘇らせる。42の随筆と1つの詩を収めた名随筆集が誕生。 【表記：新漢字、旧かなづかい】

注文に応じて書いてきたような短文は後世に残りにくい…没後もずっと読み継がれるような作家なんて、文学史の中でも一握りしかいない。だけど、一握りからこぼれた作家にも素晴らしい文章を書く人はいる。新居格もそのひとりであろう。

荻原魚雷・編者解説「高円寺の新居格」より

新居格 随筆集

散歩者の言葉



荻原 魚雷 編

虹霓社

本体 2000 円 + 税 / B6 変形
246 頁 / 並製

ISBN978-4-9909252-6-0

新居 格〔1888-1951〕

徳島県板野郡（現鳴門市）生まれ。東京帝大卒業後、読売や東京朝日などの新聞記者を経て文筆生活へ。個人の自由を重んじるアナキズムの立場から文芸評論や社会批評を論じる。パール・バック『大地』やジョン・スタインベック『怒りの葡萄』等、多くの翻訳も手がけたほか、「左傾」「モボ」「モガ」など時代の流行を上手く捉えた造語も生み出した。戦後は初の公選杉並区長や生活協同組合の理事長を務めるなど、市井の人々や日々の生活を大切に。1951年逝去。『杉並区長日記』が好評既刊。

荻原 魚雷

1969年、三重県鈴鹿市生まれ。文筆家。著書に『中年の本棚』『古書古書話』『日常学事始』『本と怠け者』『古本暮らし』ほか、編者をつとめた本に梅崎春生『怠惰の美德』尾崎一雄『新編 閑な老人』富士正晴『不参加ぐらし』（全て中公文庫）などがある。

▶ご注文はツバメ出版流通 FAX：03-3721-1922

mail：info@tsubamebook.com
TEL：03-6715-6121

貴店名（番線印）	虹霓社		返品条件付注文扱い	返品了解	ツバメ出版流通：川人
	冊	【新刊】 新居格 随筆集 - 散歩者の言葉	荻原魚雷編 本体 2000 円 + 税 ISBN978-4-9909252-6-0 C0095		
ご担当：	冊	【既刊】 新居格 著 杉並区長日記 - 地方自治の先駆者・新居格	本体 1600 円 + 税 / 272 頁 / B6 判・並製 ISBN978-4-9909252-0-8 C0095		

虹霓社

静岡県富士宮市猪之頭 806
TEL：080-5011-7928 [担当：コヤ]
メール：info@kougeisha.net